

令和6年度(令和5年度実施事業分)主要事業評価シート					No.	12-5
PDCA	主要事業名	はんだふれあい産業まつり開催事業	部課名	市民経済部産業課 <th>担当</th> <td>加塚</td>	担当	加塚
				<th>内線</th> <td>321</td>	内線	321

P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 2 - 1 - 4 単位施策： 商工業						目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用	
	全体事業期間： 令和 5 年度 ~ 5 年度	会計		全体事業費等： 1,000 千円				
		一般会計	歳出科目： 06.01.02.03.50					
	事業概要等	地元商業、工業、農業の各分野から幅広い団体に対し、参加を呼びかけると 事業概要：ともに、魅力ある企画を取り込みながら、現地の産業活動をPRすることで、地産地消の促進及び産業振興を応援する。						
		「はんだふれあい産業まつり」を開催し、商業、工業、農業の各分野から幅 事業目的：広く団体等に参加いただくなかで、現地の産業活動をPRすることで、地産地 消の促進及び産業振興を応援する。						
		事業内容：はんだふれあい産業まつりをJFE会場で開催し、地産地消の促進及び産業振興 に寄与する。※はんだ山車まつり開催年度のため、1会場のみ。						
		問題点・ 参加事業者等からの画期的な企画を取り込むとともに、各分野からの幅広い 課題等： 団体に積極的な参加を呼びかけ、地元の産業活動を重点的にPRしたい。						
	予算額	主要事業とする理由						
	1,000 千円	地元産業を広く市内外にPRすることで産業振興を図り、地域の消費活動を促進すると ともに、企業、行政、市民の相互交流を図るため。						
	財源内訳							
市費 1,000 千円	得られる成果							
国費 0 千円	産業者が地域住民とふれあい、地域消費の促進と健全な産業育成を推進することができる。							
県費 0 千円	目標値や目指すべき状態							
その他 0 千円	はんだふれあい産業まつりの来場者数	実績値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位		
	目標値	コロナの為中止	30,000	—	人			
	実績値	41,000	41,000	20,000	人			
	目標値							
	実績値							
	目標値							

D 実得 績られ た成 果と	決算額 1,000 千円	得られた成果						評価項目（決算時に作成） 主要施策の成果報告書で活用
		地域消費の促進と産業振興が図られた。						
		成果指標						
		はんだふれあい産業まつりの来場者数	実績値	令和5年度	単位			
		目標値	20,000	人				
			20,000	人				
C 課題の整理	事業の評価・課題	C						
		はんだ山車まつり開催年度のため、JFEスチールの1会場のみでの開催ではあったが、ステージイベントでのJFEスチール（株）知多製造所開設80周年の記念行事や、工場見学・体験コーナー等が行われ、来場者数は、目標値を達成することができた。また、幅広い年齢層の来場があつたため、地域産業を支える事業者の取組を広くPRすることができた。						
A 今課後題の解 方決 向に性向 けた	今後の事業の方向性	改善推進						
		毎年多くの来場者が訪れており、商工業者及び農業者のPRの場として産業の振興に寄与している。今後も、地元の商業・工業・農業の各分野で幅広く参加を呼びかけ、地元の産業活動をPRしていく。						
	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ある	⑧受益者負担適正化余地	ない	
③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない					